

2021 年 5 月 31 日

声明文

報道にもあります通り、東京都では収容率 50%まで、営業時間 21 時までの営業をご承認いただき、加えて大阪府では土日の休業のご要請は受けているものの、制限下での営業をお認めいただきました。

私たちの主張をお認めいただいた行政関係の皆様には感謝申し上げますとともに、今回私たちの主張に力強く後押ししていただいた映画関係者の方々、そしてなにより多くの励ましをいただいた映画ファンの皆様に対して深く御礼の言葉を申し上げます。

今後は「大切なお客様に一人の感染も出さない」ことを心掛け、従前以上に感染防止に注力していく所存です。

映画ファンの皆様には感染対策上、ご不便、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、引き続きご協力をお願いし、お客様と共に感染拡大防止に貢献できる映画業界でありたいと考えております。

また、映画業界でコロナ禍の被害を最も大きく被っている製作現場の方々にも支援の輪が広がっていくことも、行政の方々に併せてお願いいたします。

最後に、新型コロナウイルス感染症と向き合う関係機関の皆様、医療従事者の皆様、そして、感染の終息に向けてご尽力されるすべての皆様に心から感謝を申し上げます。

一般社団法人 日本映画製作者連盟
全国興行生活衛生同業組合連合会
東京都興行生活衛生同業組合
S A V E t h e C I N E M A